

# 令和7年度全国学力・学習状況調査について

R6.7.22  
R6.10.9 一部更新

## 1. 令和7年度全国学力・学習状況調査の概要

### ①調査内容

- ・教科に関する調査（国語、算数・数学、理科）
- ・質問調査（児童生徒質問調査、学校質問調査）  
※教科に関する調査（中学校理科）、質問調査は、オンラインで実施

### ②調査対象

国・公・私立学校の小学校6年生・中学校3年生

### ③実施予定日（時間割イメージは別紙）

- ・教科に関する調査（中学校理科以外）  
令和7年4月17日（木）（調査基準日）
- ・教科に関する調査（中学校理科）、生徒質問調査  
令和7年4月14日（月）～17日（木）のいずれか1日で実施  
※同じ日に、生徒質問調査、中学校理科の順に実施
- ・児童質問調査  
令和7年4月18日（金）～30日（水）のいずれか1日で実施
- ・学校質問調査  
令和7年4月1日（火）～17日（木）の期間に各学校が実施
- ・後日実施（注）の期間  
令和7年4月18日（金）～30日（水）

（注）調査の実施日に、調査を実施できないやむを得ない事情等がある学校や、実施時のトラブルや欠席等により調査を実施できなかった生徒については、従来から教育委員会や学校等の判断により、後日に調査を実施することを可能としている。この場合の教科調査の結果は、全体の集計からは除外されるが、採点の上、教育委員会・学校に提供することとしている。

## 2. 令和7年度調査の実施方式

### 【小学校】

	実施方式	（オンライン方式の場合） 用いるシステム
教科に関する調査	冊子を用いた筆記方式	—
児童質問調査	オンライン方式 ※1	受託事業者の Web システム
学校質問調査	オンライン方式	受託事業者の Web システム

## 【中学校】

	実施方式	(オンライン方式の場合) 用いるシステム
教科に関する調査(国・数)	冊子を用いた筆記方式	—
教科に関する調査(理)	オンライン方式 ※1	MEXCBT
生徒質問調査	オンライン方式 ※1	MEXCBT
学校質問調査	オンライン方式	受託事業者の Web システム

※1 点字は、冊子方式とする。

## 3. 今後の主なスケジュール (予定)

※下線部は例年と異なるもの

○10月9日

- ・ 令和7年度の全国学力・学習状況調査の CBT 方式での実施（中学校理科）に関する説明会

○10月末

- ・ サンプル問題（中学校理科）の通常版を MEXCBT 上に搭載

○11月

- ・ 学校基本情報の確認 等  
対象：都道府県・市（区）町村教育委員会  
（各設置者管内の学校住所・連絡先情報等の登録、通称「AB 調査」）

○12月

- ・ 令和7年度全国学力・学習状況調査に関する実施要領の策定
- ・ 「令和7年度全国学力・学習状況調査」担当者会議
- ・ 参加意向調査

○令和7年1月

- ・ 学校基本情報の確認 等  
対象：参加予定学校  
（参加予定の各学校の児童生徒数等の情報の登録、通称「CD 調査」）
- ・ サンプル問題（中学校理科）の配慮版を MEXCBT 上に搭載

D 調査の際に、中学校理科の  
実施希望日についても調査予定

○令和7年1～3月

- ・ 事前検証

## 令和7年度全国学力・学習状況調査の時間割のモデル

### 主な実施予定日

- ・教科に関する調査（中学校理科以外）：令和7年4月17日（木）（調査基準日）
- ・生徒質問調査、中学校理科：令和7年4月14日（月）～17日（木）
- ・後日実施の期間：令和7年4月18日（金）～30日（水）

## 1. 小学校

### ○調査基準日（4月17日）

1時限目	休憩	2時限目	休憩	3時限目
国語 (45分)		算数 (45分)		理科 (45分)

### ○児童質問調査の実施日（4月18日～30日のうち事前に学校ごとに調整された1日）

任意の1時限	
準備 (15分程度)	児童質問調査 (20分程度)

## 2. 中学校

### A. 4月14日～16日に生徒質問調査・理科を実施する学校

#### ○生徒質問調査・理科の実施日

（4月14日～16日のうち事前に学校ごとに調整された1日の午前又は午後）

●時限目			休憩	●時限目
準備 *1 (15分程度)	生徒質問調査 +CBT練習 (25分程度)	休憩 *2 (10分程度)	準備 (10分程度)	理科 (50分)

\*1 準備の時間を使用して、端末の立ち上げ、ログイン、画面の調整などを行うことを想定。

\*2 必要に応じて、休憩の時間を使用して、画面の調整などを行うことを想定。

※質問調査プログラムにCBTの操作練習や、実施方法の説明等を含むため、生徒質問調査は理科の前に実施すること。

※学年全体で同じ時間に調査を実施するのが困難な場合は、例えば、以下のように実施することが考えられる。その場合、クラスごとに休憩時間をずらして設定するなど、先に調査を実施した生徒が後から実施する生徒と接触しないようにするための配慮を、各学校で適切に行うこと。

	1時限目			休憩	2時限目		休憩	3時限目		休憩	4時限目
1組	準備	質問調査等	休憩	準備	理科						
2組						休憩	準備	質問調査等	休憩	準備	理科

### ○調査基準日（4月17日）

1時限目	休憩	2時限目
国語 (50分)		数学 (50分)

## B. 4月17日（調査基準日）に全ての調査を実施する学校

○調査基準日（4月17日）

1時限目	2時限目	3時限目	4時限目
国語 (50分)	数学 (50分)	生徒質問調査 +CBT練習	理科 (50分)

又は

1時限目	2時限目	・・・	5時限目	6時限目
国語 (50分)	数学 (50分)	・・・	生徒質問調査 +CBT練習	理科 (50分)

※質問調査プログラムに CBT の操作練習や、実施方法の説明等を含むため、生徒質問調査は理科の前に実施すること。

※学年全体で上記の時間割で実施することが困難な場合は、極力Aの日程（14日～16日）で調査を実施すること。

## C. 4月18日以降に実施する学校・生徒（注）

（注）調査の実施日に、調査を実施できないやむを得ない事情等がある学校や、実施時のトラブルや欠席等により調査を実施できなかった生徒については、従来から教育委員会や学校等の判断により、後日に調査を実施することを可能としている。この場合の教科調査の結果は、全体の集計からは除外されるが、採点の上、教育委員会・学校に提供することとしている。

A又はBの日程で一部又は全ての調査（国語、数学、理科、生徒質問調査）を実施できなかった学校・生徒は、実施できなかったものを4月18日以降に調査を行うことができる。このうち、CBTで行う理科と生徒質問調査については、自宅、院内学級等の分教室、教育支援センター等の学校外での実施をより柔軟に取り扱うことが可能となる。

（国語、数学）

日程	A・B（4月17日）	C（4月18日以降）
問題セット	紙冊子（1種類）	
実施場所	原則として学校で実施	

（生徒質問調査、理科）

日程	A（4月14～16日）・B（4月17日）	C（4月18日以降）
問題セット	公開問題、非公開問題で構成	公開問題のみで構成
実施場所	原則として学校で実施	学校外（自宅等）での実施も可

令和6年10月時点でのイメージです。  
実際のD調査の様式については、今後調整を進めます。

別紙2

### 中学校理科・生徒質問調査 実施希望日調査（イメージ）

	日時	備考
	4月14日(月) 午前	
	4月14日(月) 午後	
	4月15日(火) 午前	
	4月15日(火) 午後	
	4月16日(水) 午前	
	4月16日(水) 午後	
	4月17日(木) 午前	同日午前に国語、数学をPBTで実施した後、 生徒質問調査、理科をCBTで実施
	4月17日(木) 午後	同日午前に国語。数学をPBTで実施。

- 都合がつかない日時の左の太枠内に×を入れてください。  
×の数は最大5か所までとしていただきますようご協力お願いいたします。
- 学年全体で同一時間帯に実施することできない学校は、4月17日の午前・午後の2か所は×としていただくようお願いします。

極力各学校の希望に沿う形で割り当てる方向で調整します。